

小正月行事に参加した児童の感想より～抜粋～

1年生

- ばあばと、おやなぎを作りに公会堂へ行きました。いろいろな折り紙を運びました。喜んでくれました。保育園のときから行っています。
- 道祖神に参加しました。そうしたらお酒がありました。あと、お菓子とみかんをもらいました。すごく嬉しかったです。大人がお酒をのんでいるところを見ていたら、のどがかわいて、のみたかったです。終わるのがとても早かったです。少し楽しかったです。
- お母さんと弟とどんど焼きに行きました。とても楽しかったです。おだんごはとてもおいしかったです。煙がとてもいっぱいありました。火がとても大きかったです。



2年生

- 友達がいっぱい来て楽しかったです。どんど焼きをするときは、熱かったです。目が痛かったです。獅子舞が踊るところがおもしろかったです。
- 一番上にある小さいだるまが火をつけると落ちてくるのがおもしろいです。今回は見られませんでした。とても残念でした。来年は獅子舞とどんど焼きを見たいです。
- どんど焼きに行きました。子ども神輿でわっしょいが楽しかったです。お団子も食べました。
- どんど焼きは、松の中にお正月に書いた書き初めなどを入れてそれを燃やしました。燃えた火でお団子を焼いて食べました。煙が雲のようになって上がって不思議だなと思いました。



3年生

- わたしが見に行った行事はどんど焼きでした。友達もいっぱいいました。わたしと何人かで火をわらにつけました。火がすごく燃えていました。だるまが黒焦げになっていました。灰がすごく空高く飛んでいてすごいなと思いました。また来年も行きたいです。
- どんど焼きでは、煙がたくさん出てきました。大きな白いだるまがありました。獅子舞では、友達のおじいちゃんがやっていました。剣の舞いという獅子舞の踊りでは、剣とその剣の鞘を振っていました。剣を2本持って振った方がいいんじゃないのかなと思いました。
- 祭りに行ったら、まずは建物の中に入りました。そして色紙を切りました。それを外に持って行って男性の切った竹に女性の切った色紙をのりで貼り付けて飾りました。次も行きたいです。

○どんど焼きは正月飾りを燃やす行事です。下積翠寺では、まゆだまの形をした12個の米だんごを木の枝にさし、どんど焼きの火であぶって食べます。これにより一年中病気をしないで、元気にいられるそうです。ぼくはなぜ、12個団子を木にさすのか不思議でしたが、一年中という意味だと分かりました。



4年生

○獅子舞のことについて書きます。獅子舞をかぶった人たちが、家庭をまわって行きました。まわっていたのは、子どものいる家庭でした。子どもを噛む理由は、厄除けの効果、学力向上や無病息災などご利益があると言われていたそうです。

○（おやなぎ作りの）感想は、初めは作るときに貼るとき難しかったけど、だんだん慣れてきてよかったです。あと、糊などが手についていやでした。今度やるときは、もっとうまくやりたいです。



○正月飾りや失敗した習字の作品などを燃やして、その年にいい字が書けることを願う。また、その日に丸いお団子を作り、火であぶります。今年は味噌汁に入れたり、みたらしにしたりして食べました。おいしかったです。

5年生

○道祖神どんど焼きに参加しました。今年はお張屋作りに参加できませんでしたが、お張屋は木と木の間にスギを差し込み、その中で神様が休むものです。そのお張屋を燃やす火の祭典です。子どもからお年寄りまでたくさん来ていて、みんなで大切に守っている行事だと感じました。火がバチバチ燃えていてすごく迫力があり、火のすごさを実感しました。ぼくも地区の伝統を守り伝えていけるように、これからもこのような行事に積極的に参加していきたいです。

○13日、おやなぎ作りで緑、赤、黄、白、紫の順に紙を長い竹に巻き付けて、何本も作って、おやなぎを組み立てた。色の順番を覚えるのが大変だった。14日、まゆ玉作りで白とピンクと緑のお団子を作って、枝や竹串にさして飾り付けや形を作った。いろいろな形を作ることができたけど難しかった。どんど焼きでは、竹串にさしたお団子を食べた。おいしかった。獅子舞はすごく迫力があって、少しわくわくした。頭は噛んでもらえなかったけど、学校で噛まれたからそのときに噛んでもらって良かったと思った。すごく楽しかった。

○13日のお張屋作りは、折ったり切ったり、糊で貼り付けたりして作りました。何本も竹に貼り付けるのは時間がかかったけど綺麗にできました。14日のどんど焼きは、お団子を丸めて焼いて食べました。獅子舞は演奏している人たちの音が響いて、もっとよかったです。来年もまたしたいなと思いました。

